国際ロータリー第2800地区　2014-2015年度 地区研修・協議会

次期地区幹事

内 藤 文 博
(米沢上杉RC)

酒井ガバナーエレクト時代の最大の事業である地区研修・協議会が4/18（土）米沢の伝国の杜、臨泉閣の両会場を主会場に開催されました。池田ガバナーをはじめ、パストガバナー、研修リーダー、カウンセラー御出席のもと、500余名の県内各クラブ皆様にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

本会議に於いて酒井ガバナーエレクトより、R.I会長テーマ「世界のプレゼントになろう」の説明があり、酒井年度の地区理念「ロータリーの縁を活かそう」、基本方針「友情と奉仕の再確認、スタンドからグランドへ」の説明とガバナーエレクトの会員に対する熱い思いが届けられたと思います。

酒井年度がスタートする際には、各クラブが新しい年度にブランディングして目的の達成に努力していただきたいと思います。

午後より各分科会（7グループ）にわかれて、クラブの次期幹事･役員･委員の皆様に、カウンセラー･大小委員長と討論（アイディア交流会）していただきました。皆様におかれましては、分科会での内容を十分にご理解いただき、各クラブにてご説明いただけるものと確信しております。特に、ガバナー補佐・会長エレクト・幹事合同部会では、予算案・決議事項・申し合せ事項・報告事項について決議していただきました。そして、第2800地区の今後の会員減少・消費増税等、地区の現状を説明し、これからの地区の組織の問題・財政の問題等、会長エレクト会議での要望を酒井・長谷川年度で改革・改善していく事を決定いたしました。

最後にスポンサークラブの太田実行委員長を中心として全メンバーに１か月以上準備の為に努力していただいたことに感謝いたします。この度の地区研修・協議会を通して、米沢上杉ロータリークラブ会員が全面的に酒井ガバナーエレクトを支えていることを改めて実感し、そのことを誇りに思いました。ご参加いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

１.決議事項

（１）地区賦課金の件

（内訳）	賦課金	１６，４００円
	ガバナー補佐費	１，０００円
	ガバナー連絡運営費	２００円
	ロータリー文庫基金	３００円
	ＲＩＪＹＥＣ協力基金	１００円

（２）地区大会登録料
登録料　１０，０００円／人

（３）特別会計（東日本震災等地区災害特別支援金）
支援金　３，０００円／人

２.申し合せ事項

（１）ロータリー財団寄付の件
５０＄／人　(11/30まで納入)
※年間１５０＄のお願い

（２）米山記念奨学会寄付の件
上期　２，５００円／人
下期　２，５００円／人
※１人⇒一万円　目標

３.報告事項

ＲＩ人頭分担金（2015-2016）
上期　２９.００＄／人
（うち１.５＄は規定審議会負担金）
下期　２７.５０＄／人

◆付帯事項（要望事項）

1．ガバナーエレクト年度とガバナー年度との会計を分離し、明瞭性及び透明性を高めたことに伴い、それに対応した予算執行に厳に務めることを要望する。

2．会員数減少及び消費税率アップ等により実質的な予算規模が縮小しているにもかかわらず、例年同じ内容の事業を実施するのは困難と予想される。従って、今後の検討課題として予算規模に応じた事業と経費の見直しを要望する。